短寿命RI供給プラットホーム利用申込書

令和　　年　　月　　日

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実験課題 |  | | | | |
| 実験申込  責任者 | 氏名 |  | 支援を希望  するRI[[1]](#footnote-1) | 核種 |  |
| 身分 |  | 数量 | Bq/回×　　　回 |
| 所属 |  | 物理的状態 | □ 固体　　□ 液体 |
| 住所 |  | 化学形 |  |
| 利用希望時期 |  |
| email |  |
| 電話番号 |  | 化学精製 | □ 必要　□ 照射のみ |
| 新規／継続の別 | | * 新規課題　□　継続課題 | | | |
| 通年課題 | | * 該当する（令和4年度下期から令和5年度上期への1年間）　□　該当しない | | | |
| 供給希望施設（任意） | | □ RCNP　□ RIBF　□ CYRIC　□ ELPH　~~□QST-量医研~~　□QST-高崎研 | | | |
| ・支援資金制度の種類  ・資金の獲得状況  ・科研費／競争的資金等の内容 | | □ 科研費　　□ 科研費以外の競争的資金　　□ 共同研究  □ その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □ 獲得済　　□ 申請中　　□ 申請予定  ・科研費種目：　（例）基盤A、若手B、挑戦的萌芽など  ・細目番号／細目名：科研費以外の資金を使用の場合、もしくは支援を受けていない場合はこの課題の該当する分野を記入してください  ・研究課題名：  □ 研究代表者　　□ 研究分担者  ・研究期間：　　　　年　～　　　年 | | | |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 共同研究者 | 氏名 | 身分 | 所属 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| RIの使用の目的 | |  | | | | | |
| 生成RIを  使用する施設 | 施設名 | （使第　　　　号） | | | | | |
| 生成RIの最大使用数量 | 1日 |  | 3月 |  | 年間 |  |
| 生成RIの貯蔵能力 |  | | | | | |
| その他の許可条件 |  | | | | | |
| 使用する施設までの運搬の方法 | | □ 郵送　　□ 自家用車　　□ その他（　　　　　　　　　　　　） | | | | | |

|  |
| --- |
| □ 本実験は営利目的利用に該当しません。  □ 既に採択された実験課題の継続を希望　理由（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □ その他の特記事項（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

**研究計画書**

**（自由書式で、4ページ以内で記述して下さい．）**

**1. 研究の背景と目的**

**※学術的或いは社会的な背景（国内外の研究動向、社会的な要請、研究の位置づけなど）を明らかにした上で、短寿命RIを利用した研究の特色・独創性・必要性、他の研究手法に対する優位性などを記載して下さい。**

**2. 研究計画・方法**

**※供給を希望するRIの必要性（他の同位体では不都合な理由など）、希望供給回数と数量の妥当性、RIの利用方法などが具体的に分かるように記述して下さい。**

**3. （継続してご利用の場合）これまでの成果と研究の進捗状況**

**※これまで短寿命RI供給プラットホームのご利用によって得られた成果と進捗状況を今回ご申請の研究計画との関連が分かるように記述してください。**

1. 別表「支援RIリスト」を参考にして記載して下さい。リストにないRIについては事前に事務局にお問合せ下さい。支援を希望するRIが複数ある場合は別表に記載して頂いても構いません。

   ※RI供給完了後に研究成果報告書を提出して頂きます。 [↑](#footnote-ref-1)